



MODEL : OM-50C

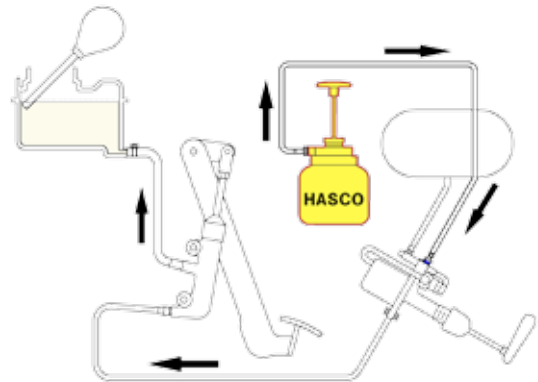
圧送式ワンマンブリーダーⅡ (クラッチ用)



● クラッチトラブルでの、ひとり出張作業時に大活躍の手動ポンプ式！

適用

2トン車～大型トラックのクラッチエア抜き。
タンク容量3リットル 付属ホース3m



ワンタッチロックの
ブリーダージョイント



ブリーダージョイントを押しながら
リングバネをスライドさせて
ロックします

<<<使用方法>>>

- 1) ホースを取り付けてください。
- 2) リリーフバルブキャップを外し、タンクに新しいフルードを注ぎます。
- 3) クラッチリザーバータンク内のフルードをスポイト等で抜き取ります。
- 4) ブリーダープラグのネジを1山～2山緩め、ブリーダージョイントを取り付け、ハンドポンプをゆっくり上下にポンピングをします。クラッチリザーバータンク内にフルードが上がってくればエア抜きが完了です。
- 5) 踏み代が出ていることを確認してください。まだエアが残っている場合は再度同様にポンピング操作を行ってください。
- 6) リザーバーがあふれないよう注意しながら上限レベル程度までポンピングを行い、ブリーダープラグを締め付けます。
- 7) 使用後はリリーフバルブボタンを押して、タンク内の残圧を必ず抜いてください。
残圧解除を行わないとタンク内のフルードがホース先端から噴出しますのでご注意ください。

- ◆◆◆注意事項◆◆◆
- ※ タンクは非分解です。
 - ※ プレッシャーゲージの指針がレッドゾーン(1.4bar)を越えないよう注意してください。圧力が高すぎる場合は、リリーフバルブボタンを押して圧力を抜いてください。
 - ※ 本体タンクでフルードを保管しないでください。タンクは完全密閉構造ではありません。
 - ※ 必ず有資格者が作業車両の整備要領書を確認し、注意事項を遵守し、個別の作業ポイントなどがあればそれらにしたがってください。
 - ※ ポンピングはゆっくりじんわりと行ってください。急激に加圧するとホース接続部が外れフルードが飛散します。また、キャビテーションにより気泡が発生する可能性がありますので、エア抜きが完了しなくなります。
 - ※ 直射日光の当たる場所へ長時間放置しておいたり、圧力のかかったままにしておきますとタンクが劣化し、破裂する恐れがあります。

【複写厳禁】